

報道発表資料の配付日時 9月20日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	第11回「まちづくりメイヤーズフォーラム」の開催について テーマ：スポーツでつながる魅力ある地域をめざして		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 日 時 令和5年10月25日(水) 14時00分～17時00分</p> <p>2 場 所 札幌ビューホテル大通公園 地下2階 ピアリッジホール (札幌市中央区大通西8丁目)</p> <p>3 主 催 北海道、一般財団法人北海道建設技術センター</p> <p>4 共 催 北海道大学大学院工学研究院</p> <p>5 参加料等 無 料 定 員 200人(会場) ※ 会場とオンライン(Zoom)の併用開催</p> <p>6 次 第</p> <p>(1) 基調講演「スポーツを核とした街づくりの挑戦」 (株)ファイターズ スポーツ&エンターテインメント 取締役事業統轄本部長 前沢 賢 氏</p> <p>(2) パネルディスカッション</p> <p>○ まちづくり事例紹介一名寄市、遠軽町、栗山町 「冬季スポーツ拠点化と「Nスポーツコミッション」による地域振興」 名寄市長 加藤 剛士 氏</p> <p>「スポーツ まちづくりの視点から」 遠軽町長 佐々木 修一 氏</p> <p>「スポーツが人と人を繋ぎ、まちを「元気」に！」 栗山町長 佐々木 学 氏</p> <p>○ 「北の住まいるタウン」の目指す姿 北海道大学大学院 教授 瀬戸口 剛 氏</p> <p>○ 瀬戸口 剛 氏をコーディネーターとするパネルディスカッション</p> <p>※詳細は別添チラシのとおり ※参加登録サイト：https://sites3.net-convention.com/mayorsforum2023/ ※本フォーラムは土木学会及び北海道建築士会認定CPDプログラムです。</p>		
参 考	道では、誰もが心豊かに住み続けることができ、安全・安心で暮らしやすく、資源・エネルギー循環が進んだ効率的なまちを目指す「北の住まいるタウン」を推進しています。		
報道(取材) に当たって	多くの方に参加いただきたいため、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担 当 (連絡先)	建設部建設政策局建設政策課 交通基盤担当課 本間 広行 TEL 011-231-4111 (内線29-656) 直通 011-204-5282		



北の住まいるタウン 第11回



土木学会認定CPDプログラム

北海道建築士会認定CPDプログラム

まちづくりメイヤーズフォーラム

テーマ：スポーツでつながる魅力ある地域をめざして

日時：2023 10.25 水 14:00▶17:00 (13:20 開場)

会場とオンライン(Zoom)の併用開催

参加無料

定員200人(会場)

会場：札幌ビューホテル大通公園 地下2階 ピアリッジホール (札幌市中央区大通西8丁目)



北海道では、人口減少・少子高齢化や広域分散型の都市構造などの課題に対し、北海道の優位性を活かし、地域特性に応じて、誰もが心豊かに住み続けることができ、安全・安心で暮らしやすく、資源・エネルギー循環が進んだ効率的なまち「北の住まいるタウン」の実現に向け取り組んでいます。

今年は北海道日本ハムファイターズの新球場を含むボールパーク開業が大きな話題となりました。また36年ぶりに道内でのインターハイ開催、年明けには国民スポーツ大会冬季大会が開催されるなど、スポーツに関する取組が盛んになっています。さらに道内各地でスポーツ大会や合宿などを通じた地域活性化や住民とアスリートの交流を活かしたまちづくりなども行われています。

今回のまちづくりメイヤーズフォーラムでは、スポーツとまちづくりをテーマに、基調講演や事例紹介、パネルディスカッションを行います。

基調講演 スポーツを核とした街づくりの挑戦



株式会社ファイターズスポーツ&エンターテインメント

取締役事業統轄本部長 前沢 賢 氏

パネルディスカッション「スポーツでつながる魅力ある地域をめざして」

■ パネリスト 前沢氏、加藤氏、佐々木学氏、佐々木修一氏

■ コーディネーター 瀬戸口氏

■ 事例紹介 1 - 名寄市 -

冬季スポーツ拠点化と「Nスポーツコミッション」による地域振興



名寄市長

加藤 剛士 氏

■ 事例紹介 2 - 遠軽町 -

スポーツまちづくりの視点から



遠軽町長

佐々木 修一 氏

■ 事例紹介 3 - 栗山町 -

スポーツが人と人を繋ぎ、まちを「元気」に!



栗山町長

佐々木 学 氏

■ 「北の住まいるタウン」の目指す姿

北海道大学大学院 工学研究院 教授 瀬戸口 剛 氏



[申込/問い合わせ先]

北海道 建設部 建設政策局 建設政策課

電話：011-231-4111(内線 29-671) 担当上山

[FAX] 011-232-9162 (会場参加申込用)

[URL] <https://sites3.net-convention.com/mayorsforum2023/>

申込フォーム



主催：北海道、一般財団法人北海道建設技術センター

共催：北海道大学大学院 工学研究院

後援：国土交通省北海道開発局、北海道市長会、北海道町村会、

公益社団法人日本都市計画学会北海道支部、地方独立行政法人北海道立総合研究機構



北海道



第11回 まちづくりメイヤーズフォーラム

スポーツでつながる
魅力ある地域をめざして

プログラム



北の住まいるタウン

- 14:00 開会挨拶
- 14:05 基調講演 (40分)
「スポーツを核とした街づくりの挑戦」
- 14:45 事例紹介
 - 名寄市の取組 (20分)
 - 遠軽町の取組 (20分)
 - 栗山町の取組 (20分)
- 15:45 休憩 (10分)
- 15:55 パネルディスカッション (60分)
「スポーツでつながる魅力ある地域をめざして」
- 16:55 閉会挨拶

申込・参加方法 **申込締切: 10月18日(水)**

- 会場参加**
- ①申込サイト、またはFAX(本チラシの下記申込書をご利用ください)にてお申込みください。[先着 200人]
 - ②当日会場へお越しください。

- オンライン参加**
- ①申込サイトからお申込みください。
 - ②ご登録メールアドレスへ接続IDを連絡しますので、当日までにZoomの視聴環境をご準備ください。
 - ③当日Zoomから、接続IDを入力してご参加ください。

【申込/問い合わせ先】

北海道 建設部 建設政策局 建設政策課

電話：011-231-4111(内線 29-671) 担当: 上山

【FAX】 011-231-9162 (会場参加のみ)

【URL】 <https://sites3.net-convention.com/mayorsforum2023/>

申込フォーム



- 土木学会CPD単位登録申請を希望される方へ
受講後、フォーラムにて得られた所見(学びや気づき)を100文字以上でまとめ、主催者へ提出してください。[2.7単位取得]
 - 北海道建築士会CPD単位登録申請を希望される方へ
当日会場で建築士会CPD番号(または建築士番号等)を確認させていただきます。[3.0単位取得]
- ※他団体に提出する場合の方法については、各提出先の団体に事前にご確認ください。

登壇者のご紹介

前沢賢氏 (株式会社ファイターズスポーツ&エンターテインメント取締役事業統轄本部長)

中央大学大学院戦略経営研究科卒業。(株)横浜DeNAベイスターズ取締役事業本部長、一般社団法人日本野球機構侍ジャパン事業戦略担当などで事業の戦略立案や立ち上げを担当。現在は(株)ファイターズスポーツ&エンターテインメント取締役事業統轄本部長と(株)北海道日本ハムファイターズ取締役を兼任し、ファイターズの事業部門を成長させていくことに力を注いでいる。2023年3月に開業したFビレッジ、エスコンフィールド北海道の価値を發揮したうえで北海道をPRしていく、スポーツを核とした街づくりに挑戦している。

加藤剛士氏 (名寄市長)

1993年小樽商科大学商学部卒業。東京都内大手保険会社勤務の後、地元に戻り、ホテル・飲食業を営むKTバイオニアグループの経営を経験。2010年に39歳の若さで名寄市長に就任し、現在4期目。人材を活かした行政運営を行い、地域資源を生かしたまちづくりを推進。産学官連携組織「Nスポーツコミッション」の会長も務め、「街なか運動会」「冬季ジュニアオリンピック」などスポーツを通じたまちづくりを展開。北・北海道に位置する名寄の自然が生み出す極上のパウダースノーを生かした「冬季スポーツ拠点化プロジェクト」にも取り組む。

佐々木修一氏 (遠軽町長)

1981年北海学園大学卒業。同年遠軽町役場入庁。遠軽地区4町村合併協議会事務局次長、総務部財政課長、教育委員会教育部長を歴任し、2009年に遠軽町長に就任。現在4期目を務めている。日本の第一次産業を支えているオホーツク管内の半分にあたる遠軽地方における遠軽町の役割として、医療と教育に重点を置き、少子高齢化が進展するなかで、遠軽高校学級数の維持や遠軽厚生病院における産婦人科医師の不足など医師偏在による地域医療の確保をはじめ、JR石北本線の存続問題にも重点的に取り組んでいる。

佐々木学氏 (栗山町長)

三笠市出身。1981年栗山町役場入庁、主に企画・財政部門を歴任し、2018年に栗山町長就任。「誰もが笑顔で、安心して暮らすまち」を掲げ、全国唯一の「町立介護福祉専門学校」を拠点に、「ケアラー支援条例」の制定や地域包括ケアシステムの充実など、福祉のまちづくりを推進。また栗山英樹監督との出会いから「栗山高校女子硬式野球部」設立支援、「くりやまハーフマラソン」の開催など、スポーツを通じて、町民の「笑顔」が輝き続けるまちを目指している。

瀬戸口剛氏 (北海道大学大学院 工学研究院教授)

早稲田大学理工学研究科博士課程修了。博士(工学)。北海道大学工学部建築工学科助手、助教授を経て2010年より現職。副工学研究院長を経て2019年度より工学研究院長、工学院院长、工学部長。国土交通大臣表彰国土技術開発賞(2016年)、文部科学大臣表彰科学技術賞(2015年)、日本建築学会賞受賞(2014年)。専門は都市・地域計画。雪や寒さを考慮した積雪寒冷地域の都市デザインや、夕張市をはじめとする集約型コンパクトシティなどに取り組む。「北の住まいるタウン」検討協議会の座長も務めている。

Map

地下鉄「大通駅」1番出口から徒歩5分、「西11丁目駅」3番出口から徒歩3分



CPD申請を希望される方は、希望する団体(土木学会・北海道建築士会)を○で囲んでください▼

FAX申込書	所属名・職名	氏名	電話番号	CPD申請
				土木 建築
				土木 建築
				土木 建築